

令和元年度 置賜地区産業安全衛生大会

山形県内の労働災害による死亡者数は長期的には減少傾向にあるものの以前として年間10人前後亡くなっており、死傷者数は平成21年頃までは減少傾向にあったがその後増減を繰り返し、平成30年は12年ぶりに1,300人を超えており、その中でも転倒による災害が最も多く、全体の1/3を占めるという傾向にあります。

米沢労働基準監督署管内においては死傷者数が平成27年以降3年連続で減少傾向にあったものの、平成30年は前年比+21.3%と大幅に増加しており、死亡災害においては昨年も1名の尊い命が失われました。

また、働く者の健康は、県内の定期健康診断での有所見者の割合が全国平均を上回っており、さらに、業務による心理的負荷を原因としてメンタルヘルス不調を発症する事案が年々増え続けています。

このような現状から、本年が2年目となる第13次労働災害防止計画に基づく計画目標の達成のため、安全衛生管理水準の向上や、働き方改革を着実に進め、すべての労働者が希望を持ち、安心して働くことのできる環境の整備への取組みが求められています。

当協会では、これらの目的を達成するため、令和元年度置賜地区産業安全衛生大会を下記により開催し労働安全衛生並びに労務管理対策推進のための啓発を図ることといたしました。

会員事業者各位はもちろんのこと、安全衛生及び労務管理の担当者、並びに従業員の方々の積極的な参加をお願いし、ご案内申し上げます。

記

- 開催日時 令和元年9月12日(木) 14時00分より
- 大会会場 タス パーク ホテル (長井市館町北6-27 TEL 0238-88-1833)
- 大会内容

| 第1部 | 第2部 | 第3部 |
|--|--|---------------|
| (14:00~15:00) | (15:10~17:20) | (17:30~19:00) |
| ◇ 開 会 ◇ あいさつ ◇ 優良表彰 ◇ 祝 辞 ◇ 謝 辞 ◇ 大会宣言 ◇ 閉 会 | ◇ 研 修 「労働安全衛生に関する各種情報の提供」 米沢労働基準監督署 安全衛生課長 鈴 木 圭 氏 ◇ 特別講演 「ミスを未然に防ぐ絶妙なコミュニケーション術」 ～「安全」「安心」「意識の変化」をもたらす3つの秘訣～ (株)ライフ・アンド・シード 代表取締役 組織改革コンサルタント 中 野 美 加 氏 | ◇ 交流懇親会 |

- 主催と後援 主 催 一般社団法人置賜労働基準協会
後 援 米沢労働基準監督署・長井市・置賜地区労働災害防止団体連絡協議会
協 賛 全国衛生管理者協議会・山形産業保健総合支援センター

